



2026 ふじえだ女性ビジネスアカデミー 講師紹介



女性が起業するということ
ビジネスプラン作成・プレゼンテーションのコツ

株式会社 イワサキ経営
マーケティングアドバイザー 宮口 巧さん

1 5
7 8
9

㈱企画塾 認定マーケティングアドバイザー
静岡県立農林環境専門職大学 非常勤講師
地域資源活用・地域連携中央サポーター 他
県主催支援事業 専門家
静岡県三島市出身、在住。上場企業社内研修講師、静岡県の
商工業、農業の経営戦略から、マーケティングのコンサルティ
ング実績多数。マーケティング、起業相談など年間 200 回
の講師を務める。

女性が輝けるビジネスとは

チケイ

株式会社 地憬 鈴木 美智子さん



2 9

伊豆の国市生まれ。多摩美術大学卒業後、IT・広告・デザイ
ン領域でクリエイティブプランナー、アートディレクターと
して情報や価値の見せ方を設計。地域資源、専門知、文化、
技術、活動の背景など、価値はあるのに伝わりにくいものを、
食・旅・学び・体験へ翻訳し、伴走型でサポートする。
代表プロジェクト「ジオ菓子®」では、大地をお菓子で再現
し、食べることを入口に関心を生み出す活動を展開中。
早稲田大学人間総合研究センター招聘研究員



会計・税務の基礎知識

吉田和弘税理士事務所
税理士 吉田 和弘さん

4

吉田町生まれ、藤枝市育ち。
建築学科卒業で前職は不動産屋という異色の税理士。
平成 18 年に父親の営む税理士事務所に入所し、平成 24 年
税理士登録。同年 2 級ファイナンシャルプランニング技能
士登録。令和 7 年 4 月より新たに事務所代表に就任した。
2 代目税理士として、税務会計はもちろん経営・家計診断
や節税対策、資金繰りから保険まで中小企業を経営と家計
の両面から支える。

情報発信 x AI 活用

～無理なく続ける、私らしい発信のコツ～

マーク
maku

島津 順子さん



6

徳島県出身、浜松市在住。
元タウン誌編集長。2015 年 ものづくりブランド「maku」
として起業。2018 年には㈱浜松家守舎 CON を立ち上げ、
スカウト型マルシェ「浜松サザンクロスほしの市」を主催。
毎月約 2,500 人を集客し、「グッドデザインしずおか」特別
賞を受賞する。
現在は Instagram を中心とした SNS 運用や AI・動画を活
用した情報発信を企業・店舗と共に実践中。



事業に必要なお金と
創業計画

日本政策金融公庫
静岡支店 国民生活事業
融資第二課

4 9

遠藤 大地さん

静岡県沼津市出身。
地元の信用金庫から平成 27 年 4 月に公庫へ転職
し、創業をはじめとした多くの融資審査を担当。
令和 4 年 4 月より静岡支店へ着任し、藤枝市及び
焼津市を担当。R5 年に創業アドバイザーを取得
し、創業やスタートアップ支援に注力している。



知的財産権の活用

INPIT 静岡県知財
総合支援窓口

6

宮枝 清美さん

知的財産管理技能士。長年、中小企業の特許・商標
等の知的財産に関する悩みや相談に応じている。
経営におけるブランド戦略や事業戦略の一つとして
知財の有効活用について提案する。
また、弁理士や弁護士等の知財専門家、支援機関と
連携しながら支援を行っている。

マーケティングの基礎
支援策・各種手続き
プレゼン資料の作り方

2 3 7 9

藤枝市産業
コーディネーター



村松 晴義さん

中小企業診断士。
2016 年 4 月より EG 支援センターエフドアで、
事業者や起業志望者からのビジネス相談に対応
している。「長年にわたる企業支援の経験や、築
いた人脈を活用して、がんばる地域のみなさん
を全力でサポートしていきます！」



1 先輩起業家
からのお話①

ハルソラ合同会社
地口 伊智子さん

“好き”を起業して 9 年半。電話応対教育と
電話営業代行等を行っている。1 人で始めた
会社も、いつのまにかスタッフが 12 人と増
えた。
『起業前も後も、藤枝市・エフドア・商工会議
所にサポートをいただき、“藤枝の地で起業
して良かった！”を実感しながら安心して前
に進んでいます。スタートラインに立つ受講
生が“一歩前に進んでみよう”と思える勇気
のパワーを皆様にプレゼントしたいです。』
令和元年度 静岡県産業振興財団理事長表彰
「創業者部門」受賞



5 先輩起業家
からのお話②

ウィメンズケア輝(きら)
伊藤 みどりさん

助産師として、臨床・教育の現場で培った経
験を生かし、「すべての女性が生き生きと輝く
社会に！」を目指して、女性の健康教育と他
職種連携を軸に活動している。
2021 年にこのアカデミーを受講し、同年の「志
太ビジネスプラングランプリ」で準グランプリ
を受賞。当時は「女性の健康課題」を事業
として伝える難しさもあったが、近年は法改
正や健康経営の推進などを背景に社会が大きく
動き始めている。
『当日は、「やってみたい」を形にする一歩を
お伝えできればと思います。』



7 先輩起業家
からのお話③

ComeCome
青島 美幸さん

子育てとキャリアの両立に悩んだ際、起業講
座への参加を機に「好きなことで社会に貢献
したい」と決意。体操と折り紙を組み合わせ
た独自のシニア向けプログラムを開発した。
その後さらに学びを深めるためこのアカデ
ミーを受講し、自己実現とビジネスの知識を
猛吸収！生み出した独自のコンセプト《脳力
貯筋》を掲げ出場した「志太ビジネスプラン
グランプリ」で見事受賞。仕事のオファーに
つながった。
『鉄と気持ちは熱いうちに打て ♪
みなさんにお会いするのが楽しみです！』